



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉田 勉

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長

(氏名) 塩原 和己

TEL 03-6867-0777

四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	40,288	△1.1	△290	—	△390	—	△193	—
29年3月期第2四半期	40,746	△3.1	929	172.8	620	664.7	311	—

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 12百万円 (△97.2%) 29年3月期第2四半期 443百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△1.54	—
29年3月期第2四半期	2.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	88,640	17,460	19.5	137.18
29年3月期	85,467	17,574	20.4	138.28

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 17,312百万円 29年3月期 17,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	3.9	2,000	△23.5	1,900	△19.8	1,200	△72.4	9.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	126,267,824 株	29年3月期	126,267,824 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	70,852 株	29年3月期	69,652 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	126,197,719 株	29年3月期2Q	126,195,733 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数は概ね堅調に推移していますが、マンション販売戸数低迷など先行き不透明な状況が続いています。また、形材外販事業においては、国内の物量は回復傾向にありますが、アルミ地金市況変動の影響などから、収益力が低下しました。環境事業においては、プロセス管理の徹底により収益力は改善しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高402億8千8百万円（前年同四半期比1.1%減）、営業損失2億9千万円（前年同四半期は営業利益9億2千9百万円）、経常損失3億9千万円（前年同四半期は経常利益6億2千万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億9千3百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益3億1千1百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

建材事業においては、短納期物件等の取り込みや住宅建材事業での取扱商品を拡充しましたが、ビル建材事業の競争激化から、売上高は275億8千万円（前年同四半期比2.8%減）、設備投資等の固定費増加などもありセグメント利益2億1千6百万円（前年同四半期比10億5千2百万円減）と減収減益になりました。

〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、国内需要の増加やアルミ地金市況上昇などにより、売上高102億9千1百万円（前年同四半期比3.3%増）と増収になりましたが、アルミ地金市況変動の影響などからセグメント利益9千6百万円（前年同四半期比1億8千6百万円減）と減益になりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、下期売上の工事が多いことなどから、売上高は14億6千7百万円（前年同四半期比4.9%減）と減収になりましたが、営業プロセスの効率化の推進などにより、セグメント利益6千1百万円（前年同四半期比3千8百万円増）と増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は522億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億2千6百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が46億9千2百万円増加し、現金及び預金が16億9千7百万円減少したことによるものであります。固定資産は363億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千6百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億9千7百万円、投資その他の資産が1億3千5百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は886億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ31億7千2百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は448億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億8千3百万円増加いたしました。これは主に前受金が35億3千1百万円増加し、未払法人税等が5億7千4百万円減少したことによるものであります。固定負債は263億7千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億3百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が4億2千5百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は711億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ32億8千7百万円増加いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は174億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千4百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が3億2千万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は19.5%（前連結会計年度末は20.4%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、平成29年5月11日の「平成29年3月期決算短信」で公表しました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,501	11,804
受取手形及び売掛金	18,498	17,398
商品及び製品	1,064	1,104
仕掛品	12,281	16,973
原材料及び貯蔵品	2,603	3,157
販売用不動産	415	380
繰延税金資産	136	150
その他	1,623	1,931
貸倒引当金	△586	△635
流動資産合計	49,538	52,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,540	37,679
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,173	△30,225
建物及び構築物（純額）	7,366	7,453
機械装置及び運搬具	41,917	41,851
減価償却累計額及び減損損失累計額	△37,396	△37,014
機械装置及び運搬具（純額）	4,520	4,837
土地	13,393	13,397
リース資産	2,394	2,244
減価償却累計額	△725	△676
リース資産（純額）	1,669	1,568
建設仮勘定	240	202
その他	12,757	12,189
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,716	△11,218
その他（純額）	1,041	971
有形固定資産合計	28,231	28,429
無形固定資産		
その他	193	307
無形固定資産合計	193	307
投資その他の資産		
投資有価証券	2,223	2,429
長期貸付金	29	27
繰延税金資産	3,644	3,576
その他	2,683	2,772
貸倒引当金	△1,077	△1,167
投資その他の資産合計	7,503	7,638
固定資産合計	35,929	36,375
資産合計	85,467	88,640

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,381	18,537
短期借入金	10,648	10,558
1年内償還予定の社債	600	600
リース債務	268	256
未払法人税等	724	149
前受金	7,518	11,049
工事損失引当金	303	333
資産除去債務	212	271
その他	4,164	3,049
流動負債合計	41,822	44,805
固定負債		
社債	4,100	3,800
長期借入金	4,876	5,302
リース債務	1,551	1,458
繰延税金負債	26	21
再評価に係る繰延税金負債	417	413
退職給付に係る負債	14,397	14,623
資産除去債務	205	378
その他	496	375
固定負債合計	26,071	26,374
負債合計	67,893	71,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	14,479	14,159
自己株式	△8	△9
株主資本合計	16,996	16,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	663	809
繰延ヘッジ損益	—	4
土地再評価差額金	1,491	1,505
為替換算調整勘定	△318	△395
退職給付に係る調整累計額	△1,382	△1,286
その他の包括利益累計額合計	454	636
非支配株主持分	123	147
純資産合計	17,574	17,460
負債純資産合計	85,467	88,640

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	40,746	40,288
売上原価	33,441	34,183
売上総利益	7,304	6,104
販売費及び一般管理費	6,374	6,395
営業利益又は営業損失(△)	929	△290
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	46	56
受取保険金	0	0
受取賃貸料	14	16
持分法による投資利益	10	—
電力販売収益	71	89
為替差益	—	27
その他	29	30
営業外収益合計	181	229
営業外費用		
支払利息	194	123
手形売却損	6	5
持分法による投資損失	—	4
電力販売費用	41	69
為替差損	160	—
その他	87	126
営業外費用合計	490	329
経常利益又は経常損失(△)	620	△390
特別利益		
固定資産売却益	3	268
補助金収入	14	—
特別利益合計	17	268
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	14	0
損害賠償金	—	33
その他	0	—
特別損失合計	15	34
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	622	△156
法人税等	307	20
四半期純利益又は四半期純損失(△)	315	△176
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	17
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	311	△193

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失（△）	315	△176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74	145
繰延ヘッジ損益	—	4
土地再評価差額金	—	13
為替換算調整勘定	72	△70
退職給付に係る調整額	130	96
持分法適用会社に対する持分相当額	—	0
その他の包括利益合計	127	189
四半期包括利益	443	12
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	453	△11
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	24

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	622	△156
減価償却費	906	1,245
持分法による投資損益（△は益）	△10	4
受取利息及び受取配当金	△54	△64
支払利息	194	123
固定資産売却損益（△は益）	△2	△268
固定資産除却損	14	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△10	91
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△24	29
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	329	358
売上債権の増減額（△は増加）	3,438	1,201
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,614	△5,222
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,440	1,144
前受金の増減額（△は減少）	2,602	3,531
その他	△157	△1,633
小計	2,794	384
利息及び配当金の受取額	56	64
利息の支払額	△189	△124
法人税等の支払額	△361	△552
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,300	△228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200	△12
定期預金の払戻による収入	143	25
有形固定資産の取得による支出	△2,720	△1,318
有形固定資産の売却による収入	5	223
無形固定資産の取得による支出	△49	△143
投資有価証券の取得による支出	△6	△9
その他	0	139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,827	△1,094
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△216	△310
長期借入れによる収入	1,150	1,900
長期借入金の返済による支出	△1,692	△1,402
セール・アンド・リースバックによる収入	1,015	—
その他	△468	△563
財務活動によるキャッシュ・フロー	△211	△377
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△752	△1,699
現金及び現金同等物の期首残高	12,545	12,823
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,793	11,124

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	28,367	9,960	1,543	39,871	874	40,746
セグメント間の内部売上高又は振替高	12	3,418	—	3,431	1,151	4,582
計	28,380	13,379	1,543	43,302	2,026	45,328
セグメント利益	1,269	283	23	1,575	45	1,621

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,575
「その他」の区分の利益	45
セグメント間取引消去	55
全社費用（注）	△746
四半期連結損益計算書の営業利益	929

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	27,580	10,291	1,467	39,340	948	40,288
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	3,419	—	3,421	1,152	4,573
計	27,582	13,711	1,467	42,762	2,100	44,862
セグメント利益	216	96	61	374	31	405

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	374
「その他」の区分の利益	31
セグメント間取引消去	62
全社費用(注)	△759
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△290

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。